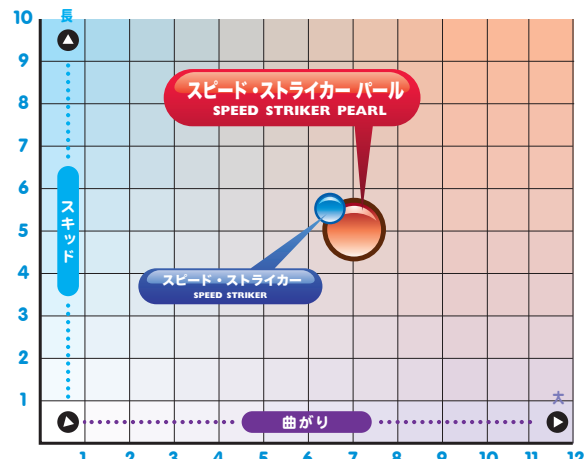
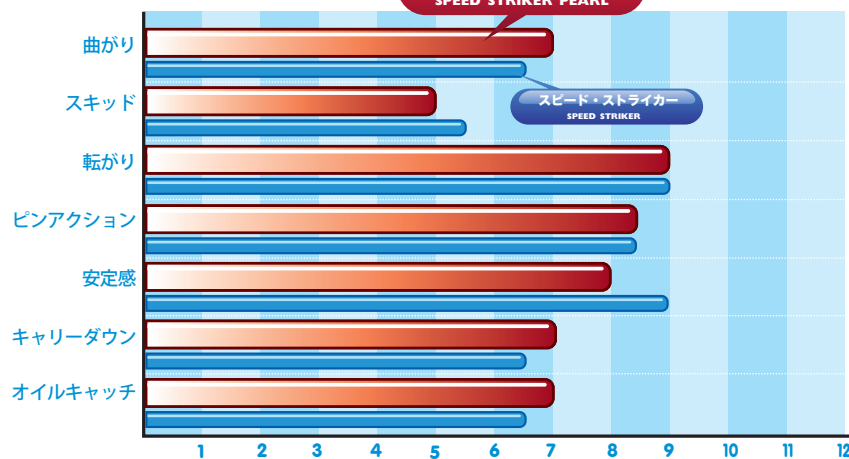
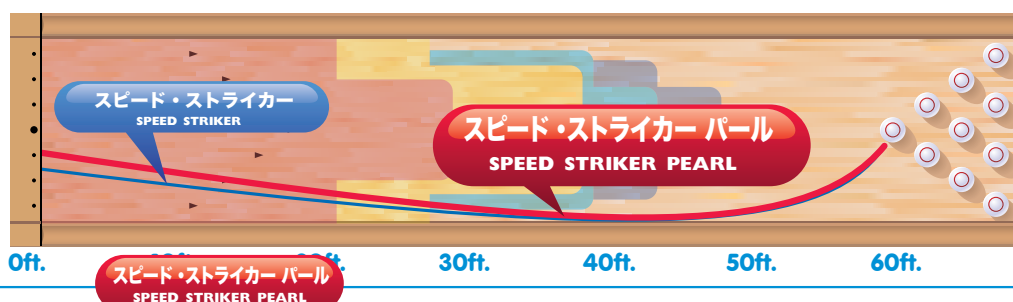
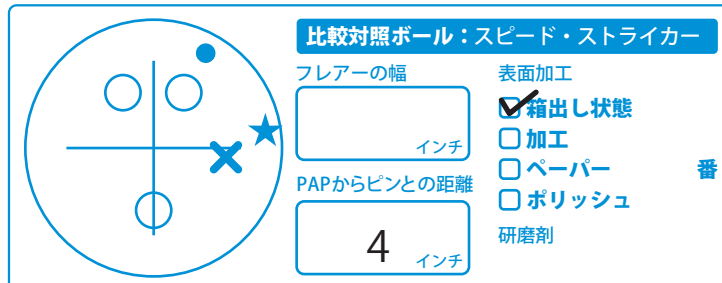
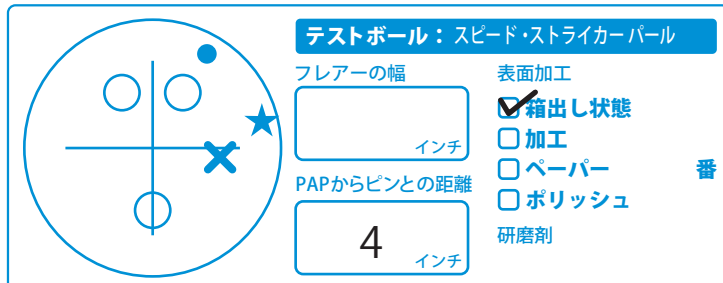


ボールの特性レポート BALL REPORT



ボール名 スピード・ストライカー パール	投球者 徳江 和則	センター 平和島スターボウル
RG 2.550	△RG 0.030	●ピン ★PAP ✕CG ■バランスホール



ボールの評価

PRO-amの人気シリーズ「SPEED STRIKER」に、待望のPearlカバー版が登場。前作はSolid素材を採用し、コントロール性と手前の安定感を重視した設計で、多くの競技者から“扱いやすく計算できるソリッド”として高い評価を得ました。今回の「SPEED STRIKER PEARL」は、その完成されたコア特性を継承しつつ、よりスムーズな走りや鋭いバックエンドモーションを手に入れた、まさに進化系スピードストライカーと言えるでしょう。搭載コアは、前作同様の「Turbo Core」。中慣性ながらも回転力の立ち上がりが高く、軸移動のスムーズさが際立つ設計です。これにより、ミッドレーンでの安定感を保ちながらも、ピン手前でしっかりと角度を生み出します。今回はその核となる挙動を、Pearl素材特有の“スキッド&スナップ”でさらに際立たせました。前作では中盤からのロールを意識し、過敏な反応を避けたスペックだったのに対し、今作は手前の走りが明確に伸び、ブレイクポイントを先送りできるのが大きな変化です。表面仕上げはポリッシュ仕上げを採用。オイル上では滑らかに抜け、ドライゾーンへ入った瞬間に一気に反応します。バックエンドでの切れ味が非常に鋭く、ピンヒット時には前作以上の弾けるようなピンアクションを見せ、特に中盤のオイルが薄いドライコンディションや、オイルが伸び始めたミディアムコンディションでは抜群の使いやすさを発揮するでしょう。投球ラインとしては、前作Solidでは中から外へのやや内ミス許容タイプだったのに対し、今回のPearlではより外目のドライエリアに向けてのラインが有効です。立ち位置をやや内に取り、スキッドを活かして奥での鋭い入射角をすることで、より立体的なボールモーションを描けます。スピードが遅めのプレーヤーや、軌道を作りながら攻めたい中～上級者には特に好相性のモデルとなっています。

特記事項

手前のスムーズな走りや奥での力強い動きを高次元で両立し、シリーズの名を体現する“スピード×ストライク”の名にふさわしい仕上がり。ライトオイルコンディションでラインアップの中心を担う存在となるでしょう。